

本願寺教如教団形成史論

歴史・真宗

おおくわ ひとし

大桑 斉 編著 ▼A5判・上製カバー・379頁・本体七、〇〇〇円十税

2020年6月刊行



他に類例のない大量の消息類・御影類を下付することで教団を組織し、新たに大量の真宗寺院を生み出すことで教団構造を編成した教如。教如が発給した大量の消息類からその宗教的理念を究明し、教団構造の形成過程を明らかにした労作。巻末には「教如上人消息一覽(修正版)」(川端泰幸編)を付す。

【目次】

発記

- 第一章 教如教団の形成―下付御影の検討から
- 第二章 教如教団形成における戦乱と開拓
―越後蒲原平野での教団形成
- 第三章 本願寺教如の救済論
―消息・証判御文・掛幅の思想史的検討
- 付論1 東西分派論序説
―天正末〜文禄期における教団変革の視角から
- 付論2 真宗寺院成立史試論
- 付論3 教如九州下向史料の検討

【資料編】

教如上人消息一覽(修正版)

あとがき

◆編著者略歴

一九三七年金沢市生まれ。一九六〇年金沢大学文学部史学科卒業、一九六七年大谷大学大学院博士課程満期退学。一九六九年大谷大学文学部助手、一九七四年専任講師、一九七九年同助教授を経て、一九八四年同教授、二〇〇三年退職、大谷大学名誉教授。二〇二〇年逝去。
主著に『寺檀の思想』(教育社歴史新書、一九七九年)、『日本近世の思想と仏教』(法蔵館、一九八九年)、『戦国期宗教思想史と蓮如』(法蔵館、二〇〇六年)、『教如 東本願寺への道』(法蔵館、二〇一三年)、『民衆仏教思想史論』(ぺりかん社、二〇一三年)、『近世の王権と仏教』(思文閣出版、二〇一五年)、『江戸 真宗門徒の生と死』(方丈堂出版、二〇一九年)など多数。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
法蔵館	本体七、〇〇〇円十税
大桑 斉 編著	
本願寺教如教団形成史論	
ISBN:978-4-8318-6258-7 C3021	
お名前	住所
お電話	

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp